



# 校友函館 支部創立70周年記念号

題字は 中村 朝山(薰)氏(昭和32年 国文)

## 函館支部創立70周年を祝して

一般社団法人東洋大学校友会  
会長 神田 雄一

このたび、東洋大学校友会函館支部が創立70周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。函館支部が70年を超える歴史の中で、それを支えていただいた多くの先輩諸氏、校友の皆様に敬意を表します共に大変誇りに思います。函館支部の皆様には日頃より校友会活動に多大なご尽力をいただき感謝申し上げます。昨今はコロナ禍にあって、高田支部長をはじめとする執行部の皆さまは大変なご苦労をされておられます。校友会活動へのご理解とご協力に対しまして心より感謝を申し上げます。

函館支部は私が会長就任後、最初に支部総会にお招き頂いた支部で、皆様に大変暖かく歓待いただいたのを今でも覚えております。

さて、校友会は「新しい時代の魅力ある校友ソサエティの実現」をビジョンとして掲げ、校友会の活性化と改革に取り組んでおります。その中で、一般社団法人化は組織としての「社会的信用」や「透明性」の確保、さらに「説明責任」の確立などにより自らを律しつつ会の目的を達成する上でとても重要であります。今回の法人化にあたっては、全卒業生の代表組織となるよう定めると共に大学との協調姿勢を明確にしました。今後は次世代の校友会を担っていただく若い年代層や女性の校友にも多数参加頂けるよう努めてまいります。新たな組織文化を形成する上でICT化の推進はとても重要です。校友の皆さまには、リニューアルした校友会ホームページやメルマガから校友会の活動をご覧いただける様になりました。特筆すべきことは、新型コロナウイルス感染症の拡大により、校友会活動もさまざま面で制約を受け、校友の皆さまには大変ご不便をお掛けしておりますが、そのような状況にあって函館支部は全国61支部の中でもいち早くICTの活用による校友コミュニケーションの活性化を推進されました。この事は校友会の活性化に大きな弾みとなりました。

昨年度は従前より停止されている「校友会代理収納制

度」の復活と「卒業生情報の共有」に関して大学との交渉に注力してまいりましたが、お陰様で東洋大学との連携協力に関する包括協定を本年4月に締結するまでに至りました。包括協定により大学から校友会へ「協力金」が支給される仕組みも実現しました。また、「卒業生情報の共有」につきましても、同様に個人情報の保護に関する契約を締結することができました。これらの実現により校友会活動が一層活発になるでしょう。

2022年度はまさに定款にある「この法人は、東洋大学建学の精神を顕現し、会員相互の親睦を図り、東洋大学の興隆発展に寄与することを目的とする。」を現実化し、名実ともに母校を代表し、母校から信頼される卒業生組織として生まれ変わる年度として事業を推し進めたいと考えております。

校友会も新しい時代に対応した持続可能な組織でなければなりません。大切なのは、まず目的を達成するために前向きな議論を行う風土です。制度が形骸化する原因には組織風土が必ず問題となっています。組織風土は組織文化と言い換えてもいいかもしれません、これは一朝一夕には形成されません。『古い歴史を有する函館は、常に互いの立場を重んじ、きまりを尊ぶ気風を大切にして、広い視野にたって郷土を愛するのが函館の市民です』と函館の市民憲章には謳われております。前向きな考え方により、大学の興隆発展への寄与を共通目的とし、校友間の親睦を深める団体として今が開かれた組織文化に転換できる良い機会ではないかと思います。

皆さまと共に新たな組織文化の形成を目指して奮闘して参りましょう。貴支部の益々のご発展を祈念申し上げます。



## 函館支部創立70周年にあたり

函館支部 支部長 高田伸一



皆様のおかげをもちまして函館支部は創立70周年を迎えました。昭和27年春に14名の大先輩が支部を立ち上げて以来70年が経ちまして、現在200人登録の支部になっております。私も支部活動45年くらいになりますが、数々の先輩方からいろいろな面で勉強させて頂きました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

近年はコロナ禍で対面活動が全くできなくて苦戦しておりますが、まだまだ若い校友に繋ぐことは沢山あります。これからもご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

## 第70回函館支部総会をZoomで開催

令和4年6月26日(日)午後1時より函館支部第70回総会をコロナ禍の現状でしたので、対面を諦めてZoomで開催をしました。

開催にあたり、ご来賓の神田雄一校友会長からご祝辞を頂きました。校友会運営でお忙しいところご出席を賜り誠にありがとうございました。正会員10名の参加ではあります、議事に入り2021年度の会務報告、収支決算報告、2022年度の事業計画(案)、収支予算(案)について検討され、原案通り可決されました。今回は一般社団法人用に函館支部規約の大幅な改正案が出され、全員一致の賛成で改正されました。その後、報告事項もありまして予定通り60分で閉会となりました。

函館支部  
女性会員函館支部  
Zoom総会

## 創立70周年祝賀会は中止しました

令和4年10月1日に開催を予定しておりました、支部創立70周年祝賀会を今後のコロナ感染状況を見据え、誠に残念でしたが8月27日幹事会で中止を決定しました。皆様方にはご心配を頂き誠にありがとうございました。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 一般社団法人東洋大学校友会 2022年度 代議員会開催

開催日 2022年5月21日(土)10:00

開催場所

主会場 東洋大学甫水会館4階 特別会議室

開催方法

Web会議方式

すべての議案が賛成多数で可決されました。

- 第1号議案 2021年度事業報告及び計算書類等承認の件
- 第2号議案 2022年度事業計画(案)承認の件
- 第3号議案 2022年度正味財産増減に係る予算(案)承認の件
- 第4号議案 定款・規約・規程変更等承認の件
- 第5号議案 理事選任の件
- 第6号議案 監事選任の件

### 代議員選出

一般社団法人の定款で、今回から各支部ごとに立候補・選挙で選任することになりました。

全国198名の新しい代議員が決まりました。函館支部は高田支部長と宮野光一幹事長の2名が決定しました。

新しく会長、副会長、監事、理事が決まりました。

(任期2年)

会長	神田 雄一氏(城北支部)	再任
副会長	小沢 健市氏(城西支部)	新任
監事	岸川健太郎氏(熊本県支部)	新任
	中里 繁夫氏(埼玉県東部支部)	新任
	武田 肇氏(城北支部)	新任
理事	関東12支部から12名、全国8ブロックから10名の 計22名です。	

21世紀の物流を担う!  
(輸送のことなら何でもご相談ください。)

**(株)山力柏葉運輸商会**

函館市西桔梗町818-2 ☎49-6262・FAX49-0245

コミュニケーション

不動産のトータルプランナー

**柏葉運輸不動産(株)**

函館市美原3丁目25番4号

☎ 0138-46-6161

代表取締役(昭和34年 経営 柏葉 孔)

-このまちの暮らしづくりをよろこびに-

**道南石油株式会社**

本社

函館市大町9番20号

☎(0138)23-4211

代表取締役(昭和43年 応社 河波 嶽)

叶わない夢はない!

来夢(らいむ)ハウス  
辻 木材 株式会社  
「住まい」の悩みお話しませんか?

(直通)tsujimok@sea.ncv.ne.jp  
tel 49-6030 fax 49-6031  
HP http://www.lime-h.co.jp

北斗市七重浜8-9-12

代表取締役会長 辻 秀明  
(昭和46年 経済)

**函館五島軒**  
since 1879

函館市末広町4-5

TEL.0138-23-1106

代表取締役社長

**若山 豪**

平成19年 哲学

# 函館支部創立70周年と母校・校友会に想う

昭和50年 経済 宮野光一

人々を恐怖の渦で席巻した、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が猛威を振るってから、まもなく丸2年8ヶ月が過ぎようとしている。出口の見えない不安な時期もありましたが、最近では私たちの生活にも、徐々にではありますが、7・8・9月の夏の恒例イベントである(函館マラソン・函館港まつり・花火大会・食の祭典グルメサーカス)他(諸行事の再開のオンパレードあり)、一筋の光を感じることができるようになりました。

人はどんな環境下にあっても知恵を出し合い、協力することで社会生活を営むことができるという、自信が蓄積できたような気がしますが如何でしょう。

さて、函館支部では、会員、皆さんの健康を第一に考えて、コロナ感染が始まってから今日までの、校友会活動は、リモートでのズーム会議としています。

今年の校友会は、70年の節目にあり、皆さんの元気な顔を見れることを楽しみに幹事会で行事について企画を練ると同時に10月1日の『支部創立70周年記念祝賀会』を開催すべきかの是非について様子を見ていましたが状況は、願いとは裏腹な状況となりつつあることから、残念ながら中止の選択を取らざるを得ませんでした。

## 『今、集まれなくても、東洋大学と共に過ごした想いはみんな共有している』

高田支部長のアイデアによる『函館支部70年校友会ドラマ』に参加してもらうことにしたものです。

今後は現在開催しているリモート会議を充実させる等、今できる最良の形を模索しながら、一歩ずつ前進していくべきだと思いますので今後とも、みなさんのご協力を何卒よろしくお願ひいたします。

## ●最近の母校は何か違うぞ! (東洋大学はいま)より抜粋

### 東洋大学は勢いがある

最近の母校の動向を見ると、昔、白山の哲学と呼ばれていた東洋(TOYO)大学は進化している。

2012年に創立125周年を迎えた東洋大学では、建学以来の『哲学』を基盤とした教育理念を貫きつつも、グローバル人材育成を掲げた全学教育方針の推進やキャンパスの都心回帰等、今日の大学経営上の課題を先取りする改革を次々と実施してきたそうだ。

またスーパーグローバル大学創成支援(SGU)への採択を契機として、『グローバルリーダーの集うアジアのハブ大学』を10年後のビジョンを掲げ新たな基盤教育の整備や新学部・新キャンパスの創設等、更なる成長に向けた戦略を、現在進行形で進めているところである。

## 『東洋大学の改革の経緯と2025年に向けた戦略・課題について』

### 創立125周年からグローバル人財への育成

東洋大学の歴史は、井上円了によって1887年に創設された私立哲学館に始まる。「諸学の基礎は哲学にあり」を教育理念として掲げ1906年東洋大学と改称された。

『円了先生は、哲学を人々の思想を鍛磨するものと考えていた。ここでいう哲学は、哲学する、という姿勢にあるもので、哲学の講義だけで学ぶものではない。大学の全ての科目も含めて、自分の頭で深く本質に迫って考える、という姿勢を建学の理念として守り続けていく』と(元:竹村牧男学長は言う)

### 10年後の大学像!

グローバル人財の育成に力を注ぐ東洋大学の方針は、2014年のSGU採択により更なる具体化を遂げた。目標とする改革は「TOYO GLOBAL DIAMONDS」と名付けられ、事業補助が行われる10年間で「グローバルリーダーの集うアジアのハブ大学」を目指す計画のことである。



井上円了学祖

事業名称は、ダイアモンドの原石である学生を磨き、輝きを放つグローバル人財へと成長させる、との教育目標に由来するそうだ。

また、現在はピラミッド型である全学のグローバル化構造に対して、エリートから、中核人財まで幅広く育成するプログラムを展開することで、総合的な底上げを実現しようとする意図も込められているとのことである。

即ち、中間層が厚みを増し、頂点も高くなって、あたかもダイアモンドの形のような人材集団が形成されるとのイメージだそうだ。

## ●最近の校友会は何か違うぞ! (校友会報『哲碧』vol.280より抜粋)

### 神田会長になって、こんなに改革したんだなあ

校友会の活性化と改革の現状(校友会会长 神田雄一氏より)

- ・コミュニケーション改革実現
- ～質問に対する双方面コミュニケーションの実現
- ・組織改革実現

～2020年10月1日一般社団法人化 信用力強化に対し大学より評価されている。

・大学交渉

～母校との関係改善、卒業生情報の共有、会費代理収納の復活についての道筋ができました。

これから校友会活動がより活発になることでしょう。

21世紀の住まい住環境を創造します FPの家

### 株式会社 東商建設

函館支店 〒041-0808函館市桔梗4丁目35番8号  
(住宅業者) TEL(0138)46-6333 FAX(0138)46-9678  
北斗支店 〒041-1201鶴田郡北斗市本町161-3  
TEL(0138)77-7151 FAX(0138)77-7003  
本社 〒041-1104北海道龜田郡七飯町字上藤城4番地3  
TEL(0138)65-1000 FAX(0138)62-0001

代表取締役(昭和46年 電気 坂本 幸夫)

労働・社会保険事務代行、労務管理、年金・賃金相談

### 大野社会保険労務士事務所

社会保険労務士 大野 忠雄  
〒040-0033函館市千歳町24番10号  
TEL 0138-23-2171  
FAX 0138-23-2196  
(昭和51年 法律)

冠婚葬祭のご用命は  
安心で ゆきどいたサービスで ご奉仕いたします。

### 株式会社 平安システム

函館市海岸町10番19号 ☎(0138)62-5700

マリエール函館  
平安ホール白雲殿  
平安ホール昭和  
平安ホール本通  
平安ホール北斗館  
平安ホール湯の川  
平安ファミリア栄  
専務取締役(昭和52年 経営者 金沢 俊広)

手づくりハム・ソーセージの専門店  
ノイ・フランク函館

函館市駒場町7番3号 ☎(0138)53-7886

### neu frank

ノイ・エッセン

札幌市中央区南6条西24丁目3-27 ☎(011)612-8886

代表(昭和52年 応化 山田 芳順)

昭和27年春に14名の大先輩方が函館支部を結成しました。谷あり山ありの活動で70年が繋がってきました。これからも皆さまのお世話になる事と思いますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

1952年(昭和27年春)校友14名で函館支部を結成 初代部長に本間瑞芳氏



函館支部の一番古い写真です

植木会10周年記念新聞(平成9年)



新年会(平成11年)



30周年(昭和57年)



総会(昭和59年)



植木等氏(昭和61年)



35周年(昭和62年)



総会(平成元年)



40周年(平成4年)



40周年(平成4年)



植木会(平成8年)



創立70周年記念品(今治ハンカチタオル)



45周年(平成9年)



全道支部長会議(函館)(平成14年)



講演会(平成14年)



忘年会(平成17年)



校友大会(平成17年)



忘年会(平成17年)



校友大会(大学)にて植木等氏と河田昭二氏(学生時代からの友人)(平成18年)



観楓会(平成23年)



60周年(平成24年)



60周年記念集(平成24年)



3回目優勝 柏原竜二氏(平成24年)

## 函館支部の70周年

昭和38年、経済 小笠原文雄

2020年1月に横浜のクルーズ船から初めてコロナ感染者が確認されてから思いもよらぬ速さで広がり、函館支部も令和2年3月からは対面での幹事会、総会も開催することが出来ませんでした。(Zoomで幹事会、総会等は開催しております)2022年は70周年記念の年でもあります。笑いながら皆で話ができる年と願っていましたが函館地方の感染者が減少せず、10月1日の函館五島軒(若山豪社長H19哲学)での70周年記念祝賀会を、ご来賓、ご参加される校友の安全安心を考慮し残念ながら中止せざるを得ませんでした。

2023年はコロナ感染対策を取りつつ(終息を願って)コロナ前の様に楽しく皆の思い出に残る70周年記念祝賀会と思っております。

余談ですがコロナと共に過ごした約3年間、生活や仕事、教育、人とのつながりなど多くのことが変わりました。「2023年はどんな年にしたいですか?」周りの人聞いてみました。答は様々、皆さんはどんな年にしたいですか?

四聖人レリーフの思い出 1963年(昭38)卒業、哲学科に学んだ訳でもないのに、今も何故か脳裏を過ぎるのが、5号館正面の四聖人レリーフである。北海道片田舎出身の無学者には、四聖人とは、何ものぞの感があった反面、体の隅でなにか畏敬の念に駆られるものがあった。

その後、東洋大学創立者井上円了の教育理念「建学の精神哲学にあり」を知ることで、四聖人が身近に感じられ、母校の誇りが一段と膨らんだように思えた。

福原賢規 s38年 法法律

一番印象に残っているのは、60周年記念歌として作った「校友会には明日があるさ」です。これからも歌い続けたいし、引き継いで欲しいです。コロナが終息して、再会できる日を楽しみにしています。

池永勝利 s58年 社会応社

昔から続いている校友会には一言で言い表せない様な重い歴史を感じつつ、これまでの皆様方の御苦労、御尽力には尊敬と感謝の念を抱いております!

蛇子勝裕 s56年 経済、経済

諸先輩のご苦労が実を結び、函館支部は今、70歳を迎ました。ありがとうございました。東洋の「伝統」「文化」「教育」を誇りに歩んでまいりました。今後も誰もが「頼れる」「魅力ある」「豊かな」支部作りの為、まずは意見の異なる人も受け入れ、皆で考えていくから始めてみましょう! 昨日、今日、明日と私達の支部の成長のため声をあげましょう!!

植村キエ子 s44年 文、教育

70年前の昭和27年春の頃 大先輩の善宝寺住職本間瑞芳氏、専徳寺住職竺千尋氏らの呼びかけで各寺住職・高校教師14名で支部創立結成がされたと聞いている。昭和33年母校も新制大学に移行し、総合大学への発展に伴い、支部会員数も30年代、後半には60名以上となり、それまで僧侶と教職員が大半だった会員も、卒業生が広範囲な職域で活躍するようになり幅広い会員で構成されるようになりました。支部の発展を目の当たりにし嬉しさを感じている。支部の総会懇親会に出席し、校友諸君と歓談したいと思うと同時に、時の流れの早さを感じざるを得ない今日この頃です。

柏葉 孔 s34年 経済、経営

函館支部創立70周年おめでとうございました。創立当初の諸先輩の皆様のご苦労も並々ならぬものだったと聞いております。(柏葉先輩より)今、コロナ禍におかれ身動きの出来ないそんな中、高田支部長のもと幹事の皆様の努力に感謝し、東洋大学、支部のご発展を祈念申し上げます。

西村清十郎 s49年 経済、経済

## 飛躍の函館支部

昭和38年 経済 佐藤吉彦

東洋大学校友会函館支部創立70周年おめでとうございます。

昭和27年、私たちの大先輩が立上げ、代々支部長・幹事・他役員方々の情熱と努力の積み重ねで継続されての70周年です。私が支部に入会したのは平成12年春で、3代支部長の

河田昭二氏のお誘いがあったからです。

それから23年経ちました。この間には数多くの想い出が山積されています。

入会からの支部だより、写真等は全て大切に保管しております。

この原稿を記す前にそれらを整理し、その中から2点を厳選しました。

1.平成29年に結成された、東洋大学校友会女性連絡会主催の散策ツアー

☆平成29年 9月 函館散策ツアー

☆平成30年10月 出雲散策・出雲駅伝応援ツアー

☆令和元年11月瀬戸内しまなみ海道と道後温泉散策ツアー

上記ツアーの企画立案は1年前から函館支部長の高田氏が中心になり、

各支部役員と密に連絡を取り続けてくれたおかげで実現できたツアーでした。

私は全て参加し、各支部の皆さま方と大いに語らい合い、交流を深め、素晴らしい体験をさせて頂きました。

この年齢でよく3回とも参加できたと自ら感心しています。

次回の長崎散策も期待していたのですが、残念ながらコロナの感染拡大で中止になりました。

2.全国的に新型コロナウィルスの感染が拡大、それに伴い令和2年6月に初めて行われた「函館Zoom」です。それから全国の支部に先駆けて函館支部Zoom役員会が行われ、続いて総会・忘年会・新年会なども行われております。この企画(Zoom)に賛同して頂いた全国支部の校友をお誘いしての茶話会・懇親会等も開催され、その地域の歴史・文化等を互いに話し合い、ツアー散策同様、数多くのことを学ぶことができました。



しまなみ海道ツアー(令和元年)

これもひとえに高田支部長が「Zoom」を研究してくれたことや、大学の校友会事務局の協力があって実現できた企画です。現在も支部では「Zoom雑談会」を毎月1回土曜日に実施しており、私自身も毎回参加させて頂いております。

これからも全国の校友と更なる交流を深めるために、憎きコロナが終息して、対面活動が再開できるとことを願うばかりです。70周年記念祝賀会は開催中止になりましたが、次回の節目に向け、校友会函館支部の益々の発展・活発な活動を祈念いたします。



函館散策ツアー(平成29年)

## 北海道マラソン 2022

**柏 優吾 選手(4年)2位 MGC出場権 学生第1号獲得**

2022年8月28日(日) 札幌市の2020東京オリンピックコースを会場に北海道マラソンが開催された。初マラソンで日本人で最高位2位の柏 優吾選手(経済学部、4年)は、3位にわずか3秒差でゴールした。ナイス東洋大、素晴らしいです。



柏 優吾選手 北海道新聞より

**2位 // 柏 優吾選手(4年) 2時間11分41秒  
MGC出場権学生第1号 獲得**

**6位 // 清野 太雅選手(4年) 2時間12分20秒**

**17位 // 村上 太一選手(3年) 2時間16分34秒**

**18位 // 定方 俊樹選手(2014年卒・三菱重工) 2時間16分42秒**

## ゼレンスキー・ウクライナ大統領のオンライン講演会

2022年7月4日(月)18時より、ゼレンスキー・ウクライナ大統領によるオンライン講演会が東洋大学を中心に開催されました。東洋大学では12名のウクライナからの学生を受け入れていますが、ゼレンスキー大統領から日本で学ぶウクライナの学生ならびに日本の学生に対してメッセージを送りたいとの希望があり、在ウクライナ日本国大使館から東洋大学での開催について提案があったことを受けて実現しました。



ゼレンスキー氏  
東洋大でオンライン講演

「平和守ってほしい」

たとのことです。東洋大学の会場では約350名が聴講、東洋大学とウクライナのオンライン接続映像は日本私立大学連盟に加盟している14の大学にも配信されました。

北海道新聞より

## ◆函館支部の皆さん ありがとうございました◆ Hands to Hands 支援 2022 困窮学生への「食料品等の支援」です。

函館支部では昨年同様「インスタントご飯」(1万円)相当を実施しました。

個人でも数名の方がすでに協賛しております。

すでに校友会ホームページでお知らせしていますとおり、母校のボランティア支援室では、いまだ新型コロナ感染症収束の兆しが見通せない中で、生活に困窮している在校生のため、2022年も「Hands to Hands 支援」を実施、4月4日から28日まで食料品等の寄贈を呼びかけております。今回も、校友の皆様からたくさんの支援物資がボランティア支援室に届いており、深く感謝申し上げます。ただ、支援を必要としている在校生がまだまだたくさんおられるということで、受付期間が5月20日(金)まで延長されることになりました。お米・パスタなど主食類が不足しているとのことです。

さらなる温かいご支援を  
どうぞよろしくお願ひいたします!



## 函館支部役員

令和4年1月1日現在

相談役	柏葉孔	S34 (経済)
支部長	高田伸一	S46 (経法)
副支部長	小笠原文雄	S38 (経済)
//	藤井アカネ	S35 (国文)
幹事長兼会計	宮野光一	S50 (経済)
副幹事長	大野忠雄	S51 (法律)
//	池永勝利	S58 (応社)
//	佐藤和也	H 4 (教育)
幹事	植村キエ子	S44 (教育)

幹事	浅水ゆき子	S44 (短英)
//	石崎昇美	S49 (経営)
//	佐藤里樹	H 8 (情報工)
//	相田直孝	H 9 (経済)
//	伊藤広吾	H12 (社会)
//	佐々木章吉	H22 (経営)
会計監査	佐藤彦吉	S38 (経済)
//	久木田真	S43 (史学)
代議員	高田伸一、宮野光一	

## 校友会費納入のお願い

校友会の活動は、会員の皆様からの「校友会費」によって運営されています。校友会活動を継続していくために会費納入にご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。会費は、以下の3種類となります。

**年会費 3,000円** 每年納入していただく会費

**新卒者納入会費 20,000円** (卒業または修了後1ヵ年内に納入すると10年間有効の会費)

函館支部 事務局 濵中正治  
函館市神山2-15-2 小笠原文雄方  
電話 090-8636-8726・FAX (0138)53-7586 e-mail:flower-o@ms2.ncv.ne.jp

生損保 総合代理店

有限会社  
**佐藤保険事務所**

電話 (0138) 55-0087  
函館市人見町6番23号  
代表取締役(平成4年 教育 佐藤和也)

太  
高田末広堂

〒040-0053 函館市末広町21-1  
電話 090-3774-8676  
(昭和46年 経法 高田伸一)



ハコ一印刷株式会社

〒040-0036 北海道函館市東雲町9番7号  
TEL 0138-22-8511 FAX 0138-27-6884  
E-mail hakopri@atlas.plala.or.jp  
代表取締役 (昭和47年 経営 濱中正治)

東洋大学  
**元氣かい**



総会(平成25年)



新年会優勝4回目(平成26年)



総会(平成26年)



忘年会(平成28年)



65周年(平成29年)



函館ツアー(平成29年)



函館ツアー(平成29年)



函館ツアー(平成29年)



青函交流30周年(平成30年)



総会受付(平成30年)



函館女性部 大沼ランチ(平成29年)



出雲駅伝応援ツアー(平成30年)



総会(令和元年)



総会(令和元年)



しまなみ海道ツアー前夜祭(令和元年)



新年会(令和2年)



新年会(令和2年)



新年会(令和2年)

令和4年  
Zoom新年会  
(令和4年1月22日)

創立70周年、誠におめでとうございます。  
伝統ある函館支部のますますのご発展を祈念いたします。

堀越節雄 1988年 法

祝70周年!! 支部の黎明期から現在まで諸先輩のご尽力に敬意を表します。私も25年ほど前から交流させていただき、先輩方楽しい思い出を共有できた事に感謝申し上げます。今後も東洋の絆を大切にします。

伊藤孝広 H12年 社会、社会

私と函館支部との出会いは、植木等さんの講演会の案内状からでした。植木さんのお話しを聞いてから30数年経ちます。箱根駅伝の応援、総合優勝、これからも微力ながら応援していきたいです。

塩田龍男 s60年 国文

私は大正15年2月、横須賀生まれです。終戦処理後、山形県新庄市において茶商を数年行い上京しました。東洋大学白山学寮に入り、教職の地理に決め何とか只今まで生きております。96歳です。

長松幹榮 s30年 経済、経済

皆様と顔を合わせるのを楽しみに生きてきました。体調がどうあれ誠に残念なりません。少しでも長生きして諸先輩と顔を合わせるのを楽しみに生き長らえて生きていきます。70年のドラマにカンパイ!! 70年のドラマに少しでもカンパイ出来るよう互いに元気で長生きしましょう。

中村朝山 s32年 文、国文

昭和27年が校友会函館支部の始まりなのですね。70年続けて来たことに心より拍手を送ります。今後ますますの発展をお祈りすると共に70才の私も困難を抱える若者の支援を続けて行きます。本当におめでとうございます。

高橋一正 s50年 経営、商

函館支部70周年の長きに渡り会の創設・継続に貢献してきた先輩達および現役員の方々には心より敬意を表します。今後も継続していくことに函館支部一会员として札幌へ転居後もかかわることを光栄に思います。

藤井廣美 s59年 院博社会

## 後編記集

「校友函館」も昭和63年に第1号が発行され、途中途切れることもありましたが目出度く30号を迎えることが出来ました。執筆者の方々ありがとうございました。できる限り今後も続けていきましょう。また今年は支部創立70周年でしたが、コロナ禍のため10月の祝賀会も中止となりました。機会をみて感染対策をとり、みんなの70周年をお祝いしましょう。(T)